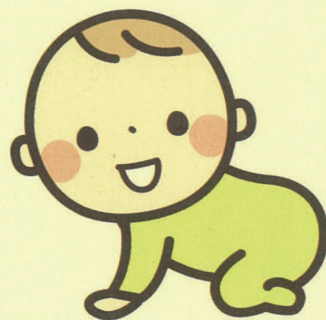


お子さんの下痢について

下痢症状があれば

- 水分・塩分の補給が大切です。
少しの塩分と糖分補給が必要であるため、経口補水液（OS-1 など）をお勧めします。
- 水分は、少しずつ何回かに分けて飲ませましょう。
- 食べられるようであれば、消化の良いものを食べさせましょう。
（おかゆ、煮野菜、スープ、味噌汁など）
- 下痢の時は、冷たいもの・刺激物（コーヒーなど）・脂肪の多いもの（揚げ物、ヨーグルト）・糖分の多いもの（ケーキ、プリンなど）・柑橘類などは避けましょう。
- 母乳やミルクは、いつものように飲ませてよいでしょう



☆オムツを交換したら、その都度しっかりと手洗いをしましょう!!!

こんな時は診察を受けましょう

1日の下痢の回数、便の色、水分摂取量、尿回数などメモをしておくといよいでしょう。

- 下痢がひどく、ぐったりしているとき
- 強い腹痛があったとき
- 血便があるとき（持参できないときはデジタルカメラ等で撮影しましょう）
- 高熱が続くとき
- 下痢の回数が少なくても元気がないとき
- 顔色が悪く水分がとれないとき
- 尿の回数が少ないとき